

第3回 雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会 平成29年5月10日開催

雄物川の減災に係る取組方針（改定案）を承認・平成28年度の取組み状況及び平成29年度の実施予定を確認

- 協議会委員18名の参加のもと、「第3回雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会」を開催し、幹事会の報告に続き、「雄物川の減災に係る取組方針（改定案）」が承認された。
- 平成28年度の取組み状況及び平成29年度の実施予定について、国・県・各市町村より説明・発言された。

開催日：平成29年5月10日（水）
会場：大仙市大曲交流センター

※代理出席

委員構成：秋田市長※ 秋田県 総務部 危機管理監※
横手市長※ 建設部 部長※
湯沢市長※ 秋田地域振興局長
大仙市長 仙北地域振興局長
仙北市長 平鹿地域振興局長
美郷町長※ 雄勝地域振興局長
羽後町長 気象庁 秋田地方気象台長
東成瀬村長※ 東北地整 秋田河川国道事務所長
玉川ダム管理所長
湯沢河川国道事務所長

主な発言内容（発言順）

■横手市 危機管理監

・平成29年3月末日で、業務継続計画（BCP）を策定し、平成29年度から運用を開始している。

■仙北市長

・旧田沢湖町時代の昭和35年8月、田沢湖大水害が発生し、15名の方が亡くなりました。最近では平成25年8月、供養佛地区で土石流災害により6名の方が亡くなっています。大雨に関する危機意識は非常に高い。そういう危機意識が様々な計画であったり、実施体制であったりと大きなエネルギーとなっている。
・仙北市は8月に大雨によって様々な災害が起きているので、地域防災計画では8月を防災月間としている。また、防災週間という小さな区切りを持って強化対策を行っている。

■美郷町 住民生活課長

・業務継続計画（BCP）については、平成27年度に策定し、平成28年度から運用している。

■羽後町長

・住民避難訓練は、7地区を順番に行っている。



協議会の開催状況



委員からの発言



委員からの発言

